

見出し： DX 導入は新しいシヴァ神の降臨か？

本文：

現代は、大量のデジタルデータが生成・蓄積され、そのデータの AI による分析結果を用いて、業務の効率化、予測等を行い、新たな価値創造を行うことができる時代といわれています。スウェーデン・ウメオ大学教授エリック・ストルターマン氏は、「IT の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」として、これを DX（デジタルトランスフォーメーション）と名付けました。少子高齢化、生産性の低下が課題の日本にとって、DX は大変魅力的に見えます。

しかし、DX でロボットや AI 等の ICT（情報通信技術）を導入することは、旧来の仕事奪う（破壊する）こととなります。このことは、私にシヴァ神を思い起こさせます。シヴァ神はヒンドゥー教の神様で破壊と再生を司る神様です。旧来の仕事を破壊し新しい仕事を創り出す DX との間に類似性を感じるのです。

新型コロナウイルス流行の嵐が吹き荒れた後、今度は DX の嵐が吹き荒れるのでしょうか？

本学は、AI を中心とした DX 導入に必要な ICT を身につけることができます。また、公開講座等により社会人のリスキリング（新スキルの習得）をサポートし、DX 導入が破壊/再生ではなく、転換/創造の新しいシヴァ神の降臨となるよう努めて参ります。